



# CLUB NEWS

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック  
山形中央ロータリークラブ  
ロータリアンの豊かな創造力・発想力で  
新たな一歩を皆で踏み出そう



vol.  
**1301**  
2022・2023  
MEETING

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日 12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形



- |                 |              |               |
|-----------------|--------------|---------------|
| ■ 会長 長石山 徳昭     | ■ 職業奉仕 斎藤 眞  | ■ 副幹事 高橋 恭治   |
| ■ 会長エレクト 玉ノ井 憲史 | ■ 社会奉仕 相川 博昭 | ■ 会計 青柳 紀子    |
| ■ 副会長 長谷川 淳     | ■ 青少年奉仕 奥山 宏 | ■ S A A 高橋 恭治 |
| ■ 直前会長 長橋 正人    | ■ 国際奉仕 柴田 修英 |               |
| ■ クラブ管理運営 本間 雅之 | ■ 幹事 佐竹 猛    |               |
- 国際ロータリー会長 元ニッポン放送(カ ナ タ)  
第2800地区ガバナー 佐藤 孝子(鶴 岡)  
第5ブロックガバナー補佐 後藤 卓也(山形アソシエ)



イマジン  
ロータリー

◆日時/2022.10.8 14:00 ◆例会場/山形市中央公民館

## 被爆ピアノ平和コンサート in Yamagata

### 被爆ピアノ平和コンサート in YAMAGATA 2022

「開地ベルま」	山形学院高等学校ハンドベル部
1 主催者あいさつ	被爆ピアノ平和コンサート in 山形 実行委員会 代表 菅野清晴
2 来賓ごあいさつ	山形市長 佐藤孝弘 様
	山形中央ロータリークラブ会長 石山徳昭 様
【プログラム】	
D 被爆ピアノのお話	天川光則 様
1 アブゾウマリア(カッチャーニ)	近藤阿由良 (2022年学校演奏者)
2 ひまわりの約束(夢 基博)	武田麻希
3 アメージング・グレース(イギリス民謡) 手紙(アンジェラ・アキ)	鈴木リリス/鈴木さくら
4 遠い空にいま(佐々木良)	荒井由奈
5 ピアノソナタ第8番「悲愴」第2楽章(ベートーベン)	菅野知子
6 わたしと小鳥とすずと、はしとたんぽぽ(金子みすず/中村喜直)	鈴木友希 sop/吉原信弥 pf
7 大雲南(ブルグミュラー) トロイメライ(シューマン)	鎌田真穂子
8 船長(シューマン/リスト)	井上敦子
9 一歩の距離(松山春工/佐藤 勝/小林康博(編曲))	グランマコーラス花 高橋成子 指揮/金澤多可子 pf
10 All the things you are(ジャローム・カーン)	佐藤聖子-阿部純美 citrus/中川 暁 pf
11 エチュード「別れの曲」(ショパン)	浜江穂香
12 ゴンドラの船頭歌(ブルグミュラー) 子供の寝台より「グランドス・アディ・カニッス博士」(P.ビヤッシー)	村山悠次
13 HEIWAの鐘(神楽喜正/白石哲也(編曲))	山形南青少年少女合唱団 高橋成子 指揮/菅野清香 pf
14 いのちの歌(村松道雄) 輝暁色の地球(平井夏美)	アングラ・ブイゴータ 菅野純次 mond/佐藤公平 礼/奥 妙子 pf
15 幻想即興曲(ショパン)	長岡菜純
16 Night time(ケイト・ストラセン)	ケイト・ストラセン
17 青春あざきさん 第1部	青春あざき 弾き唄い 【ゲスト出演】
18 舟歌へを慕い(ショパン)	小林路子 (2022年学校演奏者)

「開地ベルま」	山形学院高等学校ハンドベル部
19 故郷(岡野真一/佐長良富) 忘れぬ(櫻井トヨ子)	山形県立山形北高等学校 山口吉也/吉田朝世 pf
20 ノートルダムの鐘(フランzenケン) イマジン(ジョン・レノン)	橋 光一 【ゲスト出演】
21 ハッピー(ビゼー)	庄司咲良
22 輝暁色の地球(平井夏美)	河原華音
23 飛行機よ(寺山修司/坂 京子)	倉本昭子 sop/西村仁志 ms/ 塚本可紀子 ah/黒田悠生 pf
24 花の歌(ラング)	長谷部静香
25 涙しき異夫(シューマン) 小さなロシアのクアソフィー(トランツル)	片桐優子
26 シェンペントッカーテ(モーツ)	鎌田真穂子/小林路子/倉山千紀/村山悠次
27 「誰かにも海へ」より遠き子守歌(上野 謙)	NMC (Nord Musica Core) 高橋ひろみ pf
28 シチリアーナ(ドニゼッティ)	山本弘志
29 ピアノソナタ第1番へ短調 第1楽章(ベートーベン)	大沼陽子
30 「春の呼び声を聞く」より 1.夜明け(高橋成子)	新関菜花・大島正樹 hmb/浜江穂香 pf
31 ニ自ピアノのためのソナタ 第1楽章(モーツァルト)	菅野清香/工藤恭子
32 卒業写真 Jazz version(牧野由由実)	菅野 暁
33 映画「おくりびと」から テーマ曲(久石 譲)	三浦邦明 vc/戸田崇七機 pf
34 ゴンドラの船頭歌(ブルグミュラー) ノクターン第20番 演奏(ショパン)	倉山千紀
35 命とば(江本真風/山田健博) 輝暁色の地球(松本隆/平井夏美)	村松花音 sop /長岡菜純 pf
36 ジェンターナイナー(スコット・ジョプリン)	鎌田真穂子/金澤多可子
37 ランバー(ケイト・ストリート/鈴木キサブロー)	山形センター合唱団
38 トルコ行進曲(モーツァルト) ジブリ作品より(久石 譲)	grossole (ジラワレ) 高橋信司 vn/倉本昭夫 sax/高橋舞花 pf
39 青春あざきさん 第2部	青春あざき 弾き唄い 【ゲスト出演】
40 ヴォカリーズ(ラフマニノフ)	橋 光一/近藤阿由良

この度の「被爆ピアノ平和コンサート in YAMAGATA 2022」の開催にあたりましては、次の皆様よりご協賛をいただきました。プログラムの紙面をお借りし、平和コンサート実行委員会一同、心より感謝申し上げます。

- 山形中央ロータリークラブ 様
- 荘内銀行ふるさと創造基金 様
- 山形市公学生産株式会社 様
- 株式会社山形パソニック 様
- 成安寺 木村尚徳 様
- 山形県生活協同組合連合会 様



### 本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	37名	—	18名	—
修正出席				
他クラブでメイクアップされた会員				

## 会長挨拶



ご来場の皆さん、こんにちは。只今、ご紹介にあずかりました山形中央ロータリークラブ2022-23年度会長の石山徳昭と申します。私達山形中央ロータリークラブは今年度、創立30年目を迎えておりますが、2年前の被爆ピアノ平和コンサートからご縁あってご協力させて頂いております。

私達が関わりましてから、今回が3回目となりますが、すでに10年余りの間、県内各地で平和への思いを被爆ピアノの音色に乗せ、青少年への平和活動の機会を続けてこられた実行委員会代表の菅野徳昭さんを始めとする実行委員会の皆さん、また被爆ピアノを守り続けていただいている矢川光則さん、「おかあさんの被爆ピアノ」の南寿あさこさん、またこの度の開催趣旨にご理解を頂きご参加いただきます多くの出演者の皆さん。本日で来場いただきました皆様には改めてクラブを代表して感謝を申し上げます。ありがとうございます。

少しばかりロータリークラブについてお話しした

と思います。ロータリークラブは、大きく四つの奉仕活動を通して自己啓発や企業倫理を醸成させ、賛同していただける仲間と親睦を深めながら活動している団体です。その四つの奉仕には、「職業奉仕」、「社会奉仕」、「国際奉仕」、そして「青少年奉仕」があります。この度の「被爆ピアノ平和コンサート」はその中の「社会奉仕」と「国際奉仕」の理念に合致する活動の一環として国際ロータリ第2800地区からの地区補助金を活用させていただき、山形中央ロータリーが後援させていただいております。地球上から戦火の絶えることは無く、今なお苦しんでおられる方々がございます。しかし、ここにあるピアノは忌まわしい原爆の戦火にも負けず、素晴らしい音色を私たちに届けてくれます。この音色が、今なお続く地球上のすべての争いを癒してくれるものと思います。

最後になりましたが、この度の「被爆ピアノ平和コンサートin Yamagata」が世界の平和へのメッセージとして発信され、地球上の争いのその先に平和をもたらせることを信じ、さらには、この後県内各地で開催される被爆ピアノ平和コンサートが盛会となります事をご祈念しご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



菅野実行委員長挨拶



高倉副市長挨拶



矢川光則氏挨拶





## R4.10.1 山形市長表敬訪問

7:00

山形市役所

すべて 投稿 人物 コミュニティ(グループ)

**被爆ピアノ平和コンサート in YAMAGATA**  
菅野徳明・12時間・📍

山形市役所の演奏会に先立ち、矢川光則さん、山形中央ロータリークラブの石山徳昭会長はじめメンバーの方々と、佐藤孝弘山形市長を表敬訪問いたしました。現在の世界状況を鑑み、この度の一連の演奏会が価値ある取り組みとなるよう激励いただきました。



### 被爆ピアノで「平和の種まき」

30日・山形皮切り 県内30会場で公演

原爆が投下された広島で損傷しながらも残った「被爆ピアノ」による平和コンサートが、30日から県内各地の30会場で開かれる。本県での開催は今年で10年目。ロシアのウクライナ侵攻など不安定な世界情勢が続く中、実行委員会は「このような時代だからこそ『平和の種まき』が必要だ」と取り組みを続けていく思いを新たにしている。

平和コンサートは所有者か

ら被爆ピアノを譲り受け、修復してきた調律師の矢川光則さん(広島市)が全国各地で開いている。本県ではこの活動に共感した市民らが実行委員会を組織するなどして、2013年から開催。回を重ねるごとに活動の輪は広がり、公演数は150回超を数える。菅野徳明代表は「皆さんの支援があつて続いてきた。平和の実現はわれわれ人間の手でしか成し得ない。微力ながら、山形

で『平和の種まき』を継続していきたい」とする。

今年は30日の山形市役所を皮切りに、小中高校を含めた30会場で公演を予定している。実行委主催では10月1日午後2時からJR山形駅自由通路で演奏するほか、同8日午後2時から公募の演奏者やシンガー・ソングライター南寿あさ子さんら約40組が出演するコンサートを同市中央公民館で開く。他の一般参加可能な公演などはフェイスブックページ(<https://www.facebook.com/groups/hibakupiano.yamagata>)から確認できる。